



創立 120 周年記念事業

(飯山南 100 年・飯山照立 75 年・統合 15 年)

長野県飯山高等学校

記念式典・講演会・祝賀会

期日 令和 5 年 10 月 14 日 (土)

会場 飯山高等学校大体育館 (祝賀会 飯山市文化交流館「なちゅら」)



長野県飯山高等学校創立 120 周年記念事業実行委員会

記念式典次第

開始 10:00 会場 大体育館

1. 開式の辞
2. 実行委員長式辞
3. 学校長式辞
4. 県教育委員会挨拶
5. 来賓祝辞
6. 来賓紹介
7. 祝電披露
8. 記念事業経過報告
9. 生徒代表挨拶
10. 校歌斉唱
11. 閉式の辞

記念講演会 次第

開始 11:00 会場 大体育館

1. 開会のことば
2. 講師紹介
- 《 講演会 》
3. 質疑応答
4. お礼のことば
花束贈呈
5. 閉会のことば

講師紹介

協和キリン株式会社代表取締役社長
宮本 昌志 氏（飯山北 S53 年卒）

講演テーマ

「

」

〔略歴〕

- 1959年 7月 飯山市で誕生
- 1985年 東京大学大学院薬学系研究科
修士課程修了
- 同 年 4月 麒麟麦酒に入社
プロダクト企画、マーケティング、
経営企画、薬事部門を担当
- 2011年 4月 協和発酵キリン
信頼性保証本部薬事部長
- 2014年 7月 協和発酵キリン執行役員
製品ポートフォリオ戦略部長
- 2017年 取締役常務執行役員経営戦略企画部長
- 2018年 代表取締役社長（現任）



祝賀会 次第

開始 13.00 会場 「なちゅら」

1. 開会のことば
2. 主催者あいさつ
3. 鏡 割
4. 乾 杯
- 《 祝 宴 》
5. 万歳三唱
6. 閉会のことば

飯山南高等学校の沿革

- 大正 10. 1. 5 郡立下水内高等女学校設置を出願
- 10. 4. 1 郡立下水内高等女学校として開校
- 11. 4. 1 県立移管
- 14. 4. 1 長野県飯山高等女学校と改称
- 昭和 23. 4. 1 学制改革により長野県飯山南高等学校と改称
定時制課程併置
- 36.12.25 定時制照丘分校校舎落設、開校
- 41. 2. 9 全国高校スキー大会初優勝（女子）
- 46.11. 4 創立50周年記念式典挙行
- 48. 2.11 全国高校スキー大会7連勝
- 49. 1. 1 照丘分校独立 長野県飯山照丘高等学校となる
- 50. 4. 4 全日制男女共学となり男子54名入学
- 63.12.14 県教育委員会臨時会平成4年度「体育科」新設決定
- 平成 4.10.22 新校舎へ全面移転（飯山市静間1088番地）
- 7. 2. 9 全国高校スキー大会 男子初優勝
- 13.10. 6 創立80周年記念式典挙行
- 19. 2. 全国高校スキー大会男女アベック優勝
（4回目）
- 19. 4. 5 飯山高等学校1年生を迎える
- 21. 3. 7 長野県飯山南高等学校閉校式
- 21. 3.31 長野県飯山南高等学校閉校



飯山南高等学校校歌

作詞 土屋現勲
作曲 月岡弘一

霞立つ みどりの真洞
朝霧の 紅葉づくれなみ
つらぬきて
ひとすじの 川流れたり
千曲川
とよみ流れて 遠白く
雲井立ちわく

西の空 なびく長峰
ひんがしを 走る太山
ただなかに
ひとくらの 山聳えたり
高社
ただとこしえに 影こらし
青雲しのぐ

白雪を 凌ぎ萌えたち
春若葉 緑したたる
北信濃
ひとすじの街 飯山や
ひじり座す
桜ヶ丘辺 ここにして
吾等は学ぶ



飯山照丘高等学校の沿革

- 昭和 23.4.1 長野県飯山南高等学校に定時制課程設置
(中心校及び太田・外様・永田・豊井・常盤・岡山の6分校)
- 32. 4. 1 定時制豊田分校設置 (永田・豊井分校廃止)
- 35.11. 5 照丘分校体育館落成
- 36. 4. 1 定時制照丘分校設置 (常盤・外様・太田分校廃止)
- 36.12.25 照丘分校本館落成、開校
- 37. 4. 1 定時制豊田分校廃止で照丘分校に統合
- 42. 4. 1 照丘分校全日制課程に転換発足 在校生全員全日制に転籍
- 48.12.31 全日制照丘分校廃止
- 49. 1. 1 長野県飯山照丘高等学校設立開校
- 54.11. 7 旧校舎閉校式、及び新校舎入校式
- 58.11.13 設立 10 周年記念式典、校歌碑除幕、
「創立 35 周年独立 10 周年記念誌」刊行
- 平成元.10.26 「飯山照丘高校を発展させる会」結成
- 15.10.18 設立 30 周年記念式典
- 19. 4. 1 飯山南高等学校と統合し募集停止
- 21. 3. 1 長野県飯山照丘高等学校閉校式
- 21. 3.31 長野県飯山照丘高等学校閉校



飯山照丘高等学校校歌

作詞 峯村文人
作曲 月岡弘一

風雪に 耐ふる樹木の
厳しき 息吹きを浴びて
はぐくみし 創造の夢
胸に秘め われら集へり
みすずかる 信濃の奥処
光満つ おお照丘 照丘

青雲に 立てる鍋倉
朝夕の 心の掬
志 いや高くして
ひとむきに われら学ばむ
美しき 未来に駆くる
希望呼ぶ おお照丘 照丘

末遠く 激つ千曲よ
青春の 命の鏡
情熱を 炎と抱き
たゆむなく われら進まむ
とこしへの 真理求めて
誇りあり おお照丘 照丘



飯山北高等学校の沿革

- 明治34. 3. 20 臨時県会で長野県立長野中学校飯山分校設置議決
- 36. 4. 1 長野県立長野中学校飯山分校 開校
- 39. 4. 1 長野県立飯山中学校と改称し独立開校
- 昭和 6. 2. 15 第1回全国中等学校スキー大会（菅平）初優勝
- 22. 4. 1 新学制施行により併設中学校をおく
- 23. 4. 1 長野県飯山北高等学校と改称
- 26. 11. 2 体育館移転改装工事竣工、創立50周年記念式典挙行
- 37. 10. 25 第17回国民体育大会秋季大会（岡山）弓道高校男子近的優勝
- 37. 11. 4 創立60周年記念式典挙行、校舎全面改築落成記念式典挙行
- 48. 11. 6 創立70周年記念式典挙行、第2運動場竣工、弓道場落成
- 平成 2. 3. 31 合宿所竣工
- 3. 1. 31 クラブ練習室竣工
- 3. 12 校舎大規模改修（本館）
- 4. 3. 5 部室棟竣工
- 6. 7. 校舎大規模改修（北校舎）
- 10. 4. 1 理数科 開設
- 平成 14. 10. 19 創立100周年記念式典挙行
- 15. 4. 学力向上フロンティアハイスクール事業指定（平成17年まで）
- 16. 4. ローレルアカデミー開設（平成18年度から中学生・一般向け講座を開講）
- 19. 12. 山ノ内・中野方面からの冬期間スクールバス試行運行開始
- 20. 4. 「飯山カリキュラム」（IC：小中高 算数数学）を飯山市と開始
- 21. 4. 「飯山カリキュラム」（IC：小中高 英語）を野沢温泉村と開始
- 22. 4. 文部科学省よりSSH校（スーパーサイエンスハイスクール）に指定
- 24. 4. 自然科学探究科、人文科学探究科開設
- 25. 4. 「飯山カリキュラム」（IC：中高英語）を飯山市と開始
- 25. 8. 新校舎への引越に伴い「ホームカミングデー」を開催 560余名来校
- 28. 3. 5 長野県飯山北高等学校閉校式
- 28. 3. 31 長野県飯山北高等学校閉校



飯山北高等学校校歌

作詞 足立 鉄太郎
作曲 上田 文三郎

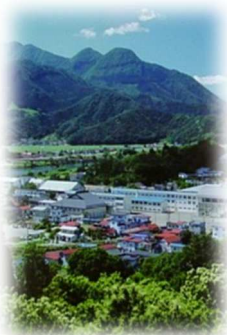
甲斐の高嶺に降る雪は 融けて溢れて父となり
飛騨の深山に置く露は 落ちて集いて母となり
流れ相い合う犀千曲 末は越路に行く水の
勢い猛く嵩増して 四つの郡の中を衝く

早瀬綾どる川舟の 踏み分くる身は彼方なる
設けし教えの中にわを 網切淵も及びなき
高社山も此方なる 師の恩恵を戴きて
高く深かる親の恩 互に励む学びの業

共にぞ修むる人の道 国に尽くさん時を待つ
朝な夕なに習い得て

塵の世界は風荒く 浮世の海は波高し
されど鍛えし身の舟に 徳の帆を上げ知恵の舵
取りて進まばその風も その荒波も物ならじ
矢よりも早き三年を いかで空しく過されん

緑色濃き高社 山はいよいよ神さびて
立てる姿を写すなる 千曲の川に行く水は
永久に流れて空ひたす 越の海とぞ成りぬなる



飯山高等学校の沿革

- 平成 17. 5. 県教育委員会「高等学校改革プラン推進委員会」設置
 17. 8. 8 「飯水岳北地区高校の将来を考える会」設立委員会
 18. 3. 県教育委員会「高等学校改革プラン実施計画」策定
 18. 4. 10 第1回新高校準備連絡会開催（飯山南・飯山照丘・飯山北の新高校準備担当者）
 18. 7. 10 新高校の校名公募開始
 18. 8. 第1回校名選定委員会開催
 18. 10. 新校名「飯山」を県教育長に報告
 18. 10. 25 飯山高等学校制服発表
 19. 4. 5 飯山高等学校開校式 第1回入学式
 19. 4. 6 飯山高等学校生徒会設立式
 19. 4. 23 第1回統合準備委員会開催（飯山南・飯山、飯山照丘、飯山北の各校の担当代表者）
 20. 4. 飯山高等学校校章決定（デザイン千坂経悦先生）
 20. 7. 5 飯山高等学校校歌完成披露（作詞 田井安曇氏、作曲 佐藤真氏）
 21. 1. 31 飯山高等学校同窓会発足式
 22. 2. 5 全国高校スキー大会優勝（女子 飯山高校では初優勝 通算 17 回目）
 23. 11. 新校舎建設工事開始（飯山北高校敷地に）
 24. 2. 3 全国高校スキー大会優勝（女子 飯山高校で2回目 通算 18 回目）
 24. 4. 1 体育科をスポーツ科学科に学科転換
 26. 2. 8 全国高校スキー大会優勝（女子 飯山高校で3回目 通算 19 回目）
 26. 4. 1 北キャンパスにて、校門校銘板除幕式
 26. 4. 6 飯山二次統合校開始式 二次統合校入学式
 27. 2. 10 全国高校スキー大会優勝（女子 飯山高校で4回目 通算 20 回目）
 27. 3. SSH第I期終了
 27. 4. SSH経過措置
 27. 12. 21 スポーツ科学科棟工事竣工
 28. 3. 5 南キャンパスお別れの会 北キャンパスへの引越完了
 28. 4. SSH第II期指定
 28. 6. 18 統合完成・校舎竣工式典
 28. 11. 5 城北グラウンド竣工記念事業
 29. 2. 6 全国高校スキー大会優勝（男子 飯山高校では初優勝 通算 14 回目）
 29. 9. 12 第一グラウンド竣工
 30. 2. 8 全国高校スキー大会優勝（男子 飯山高校では2年連続2回目 通算 15 回目）
 31. 2. 12 全国高校スキー大会優勝（男子 飯山高校では3年連続3回目 通算 16 回目）
 令和 1. 8. 9 第101回全国高等学校野球選手権大会出場（初出場）
 1. 8. 25 第74回東海吹奏楽コンクール高校B編成の部 銀賞（初出場）
 1. 10. 台風19号に伴う皿川氾濫により水害被災（第一・城北・第二グラウンド）
 2. 2. 7 全国高校スキー大会優勝（男子 飯山高校では4年連続4回目 通算 17 回目）
 3. 2. 12 全国高校スキー大会優勝（飯山開催 男子5年連続5回目 女子6年ぶり5回目
 統合後飯山高校として初のアベック優勝）
 3. 4. SSH第III期指定
 5. 2. 11 全国高校スキー大会優勝（男子 2年ぶり6回目）
 5. 10. 14 創立120周年記念式典・講演会・祝賀会開催



飯山高等学校校歌 作詞 田井安曇 作曲 佐藤 眞

飯山高等学校校歌

峡の門の南の方の
 走り出のよろしき山は
 懐かしき高社山
 やすらぎは母の膝なし
 若き子をひたに迎へぬ
 おお栄えあれ飯山高校
 千曲川 透る瀬となり
 また淀み 信濃の水の
 大方を北に導く
 百里行き海にし注ぎ
 逝く水は嘆くことなし
 おお栄えあれ飯山高校
 寂かなるこの地に生れ
 深雪にも耐へて育てば
 信濃子は強く直きぞ
 何事か必ず遂げむ
 われら皆 志あり
 おお栄えあれ飯山高校
 奥信濃 城下の町に
 学べよと貧しき中ゆ
 郷びとは学舎を設け千曲川
 知の拠り処 桂を植ゑぬ
 われらの樹 桂を植ゑぬ
 おお栄えあれ飯山高校
 百年に桂は育ち
 水芭蕉 雪 と伴ひ
 新しき首途を迎ふ
 願はくば この樹の伸びて
 雲に触れ 天を蔽へよ
 おお栄えあれ飯山高校

作詞 田井 安曇
 作曲 佐藤 眞



創立 120 周年記念事業の概要

- 1 事業名 『飯山高等学校創立 120 周年（飯山南 100 年、照丘 75 年、統合 15 年）記念事業』
- 2 実施日 令和 5 年 10 月 14 日（土） 記念式典・記念講演会（大体育館）、祝賀会（「なちゅら」）
- 3 テーマ 「弗為胡成 ～未来へのレガシー創造～」
- 4 事業内容

- (1) 記念式典・記念講演会・祝賀会
- (2) 教育環境整備事業 （篤志寄附金によって行い長野県に寄附採納する）
 - ・合宿所の改修による「地域・教育交流会館（仮称）」開設
（弓道場の改修・第 2 グラウンドトイレの新設は募金の状況による）
- (3) 記念誌発行 「H15 年以降～統合の歴史～現在の飯山高校」を中心に編集
- (4) スキー総合優勝記念プレートの設置・石碑の移転とパネル展
- (5) 野球記念碑・記念植樹と甲子園出場の軌跡パネル展（記念試合は雨で中止）
- (6) S S H（スーパーサイエンスハイスクール）の歩みパネル展
- (7) 「情報紙・ジャーナル」からみる統合校の歩みパネル展
- (8) 記念品は「飯山高校箴言集」（復刻版）

※ パネル展は式典会場後方に展示する（飯高祭でも展示済）

